

ゆずりは vol.19

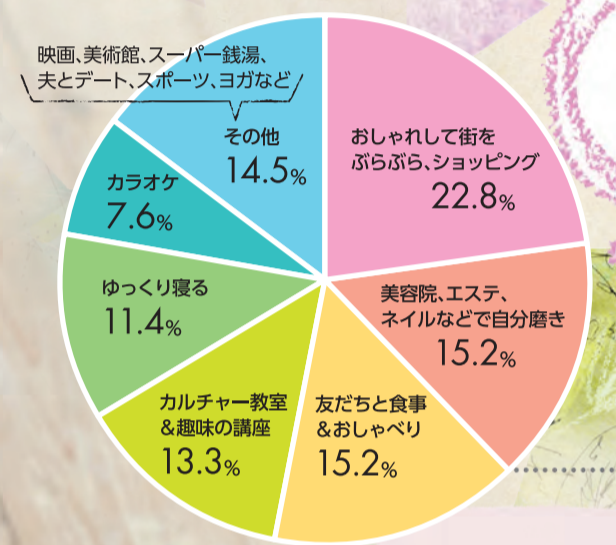
OCT. NOV. 2015

発行：練馬区立リサイクルセンタープロジェクト 発行年月：2015年(平成27年)9月

託児OK 講座で ママ♡リフレッシュ

練馬区立リサイクルセンターの「託児OK」講座をご存じですか。生後6ヵ月以上の未就園児であれば、ママが講座を受けている間、無料で託児サービスを利用することができるのです。子育ては24時間休みなし。だからこそ、ママのリフレッシュのためにもこんな時間は大切にしたいもの。講座に参加したママからは「手作り楽しい!」「こんなに夢中になったのは久しぶり!」「ママ友ができました!」と、喜びの声が寄せられています。子育て中のママを応援する「託児OK」講座をご紹介します。

●「開びよびよ」を利用しているママに聞きました!



2~3時間、自由な時間があったら何をしたいですか?

「カルチャー教室&趣味の講座」も上位に

子育てママのリフレッシュ法の上位に「カルチャー教室&趣味の講座」がランクイン。口コミでリサイクルセンターの「託児OK」講座の認知度が高まりつつあることも分かりました。おしゃれなインテリア雑貨や赤ちゃんグッズ、離乳食の手作り講座などのリクエストが続出。ご意見は、今後の講座に生かしていきます。

可愛くリメイク ベビー用ブルマーとパンツ

6月11日(木) 春日町リサイクルセンターで開催

託児OK



へビロテ 間違いないです!

橋本美穂さん(田柄在住)が愛娘・穂乃香ちゃんのブルマー作りに挑戦! 妊娠中にミシンを購入しましたが、今は穂乃香から目を離せないで、この講座を楽しみにしていました。夢中になって作っていたら、あっという間の2時間半。こんなに可愛いブルマーができて大満足です。

その頃、穂乃香ちゃんは…ママと離れて、ご家族以外に預けられるのは初めて。「人見知りしないので大丈夫」というママの言葉どおり、お友だちや保育スタッフと遊んで終始ご機嫌です。

木綿の古着や古布を、ベビー用ブルマーとパンツにリメイク。託児希望のママや妊婦さん、お孫さんにプレゼントという方々で満員御礼の講座です。型紙に合わせて裁断し、ミシンをかけ、ゴムを通して…。シンプルだけれど、はき心地抜群のブルマーとパンツが次々と完成しました。

ハーブでいつもの料理がワンランクアップ

6月26日(金) 関町リサイクルセンターで開催

託児OK

料理のレパートリーが広がりました!



- ・鶏肉のハーブパン粉揚げ
- ・アボカドのローズマリー風味
- ・ハーブサラダ
- ・マッシュルームのタイム風味ソテー
- ・ハーブディップ

双子のママ 前山絹恵さん(関町南在住)がハーブを使ってクッキング!

昨年のクリスマスリースに続いて、2回目の参加。2歳2ヵ月の双子の育児に追われる日々、託児のおかげで興味のあるハーブの使い方をマスターでき、最高のリフレッシュになりました。



その頃、諒成くんも穂香ちゃんは…ママと離れるときは少し泣いてしまいましたが、おもちゃがいっぱいの託児室にすぐに慣れた様子。諒成くんはボール遊び、穂香ちゃんは楽器がお気に入り。

ローズマリー、タイム、ミント、ディル、イタリアンパセリなど、それぞれのハーブの味と香りの特徴や食材との相性を学んでから、実際にハーブを摘み取り、調理をスタート。どのレシピも簡単なのに、カフェごはんのようにおしゃれ。試食では「美味しい!」と絶賛の声が上がりました。

キッズスペースもご利用ください

練馬区立リサイクルセンターでは、未就園児のためにキッズスペースを開放しています。交流スペースとしてもご利用ください。

豊玉と春日町には、外出時のおむつ替えにご利用いただける、練馬区の「赤ちゃんスポット」があります。お気軽にお立ち寄りください。

豊玉リサイクルセンター



コミュニティー室の一角にあるキッズスペース。入り口にある水槽で飼育中のメダカとドジョウは子どもたちの人気者。

春日町リサイクルセンター



キッズスペースを会場にした、未就園児と保護者を対象にした月1回の絵本読み聞かせは、当日受付の人気講座です。

関町リサイクルセンター



キッズスペースではくまのプーさんの大きなぬいぐるみがお出迎え。プーさんは子どもたちみんなの遊び仲間です。



「リサイクルセンターまつり」を開催 みんな集まれ! エコで楽しいイベントです

毎年恒例、「豊玉リサイクルセンターまつり」と「春日町リサイクルセンターまつり」を開催します。

子どもたちに大人気のリサイクル工作や各種イベントはもちろん、リサイクル家具や食器などのセール、紙パック交換会などお得な催しも。環境に配慮したエコなイベントをお楽しみください。

紙パック交換会では、紙パック5枚とトイレットペーパー1個と交換するよ。紙パックは洗って乾かして持ってきてね!



★豊玉リサイクルセンターまつり 10月25日(日) 10:00~15:00

★春日町リサイクルセンターまつり 11月3日(火・祝) 10:00~15:00

「関地区祭」もお楽しみに!

10月24日(土)・25日(日)、関町リサイクルセンター一帯を会場に、「関地区祭」が開催されます。模擬店や文化展、演奏会などを開催予定です。

7名の大学生が「インターンシップ」リサイクルセンターで就業体験

練馬区立リサイクルセンターでは8月17日(月)~28日(金)、夏季インターンシップ生として、環境関連の業務に関心を持つ7名の大学生を受け入れました。

インターンシップ生は、各種プログラムを通じ環境問題に関する知識を高め、リサイクルセンターの多岐にわたる業務を経験。最終日には、この成果をグループワークによる自主講座の企画プレゼンという形で締めくくりました。

なお、フレッシュな発想で企画された自主講座は、年内に小学生を対象に実施する予定です。

★「インターンシップ」とは、学生が一定期間企業などで研修生として働き、自分の将来に関連のある就業体験を行える制度です。



練馬のエコスポット 武蔵学園 濯川

第14回



学校に小川? そうなのです! 武蔵大学、武蔵高等学校中学校を擁する武蔵学園には、四季折々の彩りを水面に映す全長約200mの小川が流れているのです。学園を東西に流れ、南に高等学校と中学校、北に大学と、学園を南北にほぼ二分する小川の名は「濯川(すすぎがわ)」。中国の詩人・屈原作「漁父辞」の一節から名付けられました。

元は千川上水から引かれていた農業用水で、1970年代には千川上水との連絡が絶たれ荒廃してしまいましたが、1986年に完成した蘇生工事で水の流れが復活。流域は「練馬区の素敵な風景100選」にも選ばれている和みスポットであり、桜や紅葉の季節

の美しさは格別です。見学については、一般にも開放して下さるとのこと。事前には総務課で許可を取ってください。構内には180種余りの樹木が植えられ、「ねりまの名木100選」のケヤキ、シダレザクラ、イロハモミジを鑑賞するのにも興です。日比谷公会堂や大隈記念講堂を手掛けた佐藤功一氏の設計による武蔵学園大講堂にもお立ち寄りください。都内に残る貴重な建築物として評価されており、2階の武蔵学園記念室では学園の歴史を紹介しています。

- ① 東京メトロ副都心線・有楽町線「新桜台駅」下車 徒歩約5分
- 西武池袋線「江古田駅」下車 徒歩約6分
- 都営大江戸線「新江古田駅」下車 徒歩約7分
- 学校法人 根育英会武蔵学園 総務課 ☎03-5984-3712(平日 9:00~16:40)



取材・原稿 関町リサイクルセンター 広報グループ

